

令和元年 10 月台風 19 号による被害・影響状況調査結果（概要）

1 回収結果

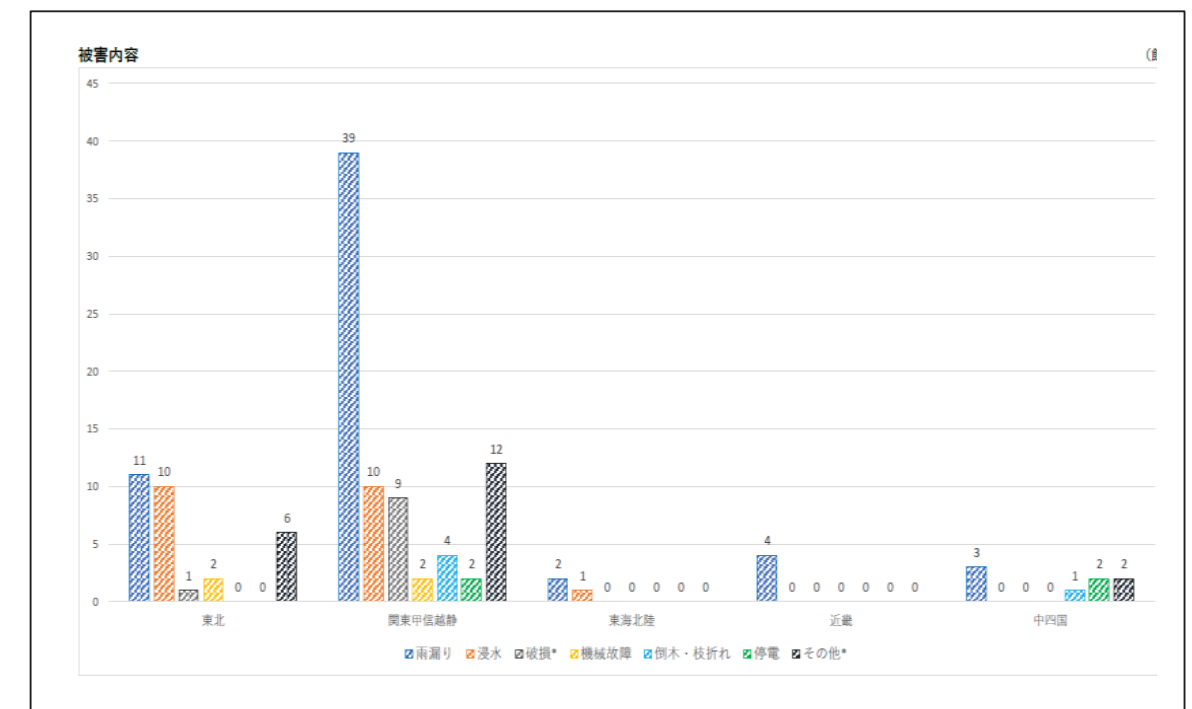
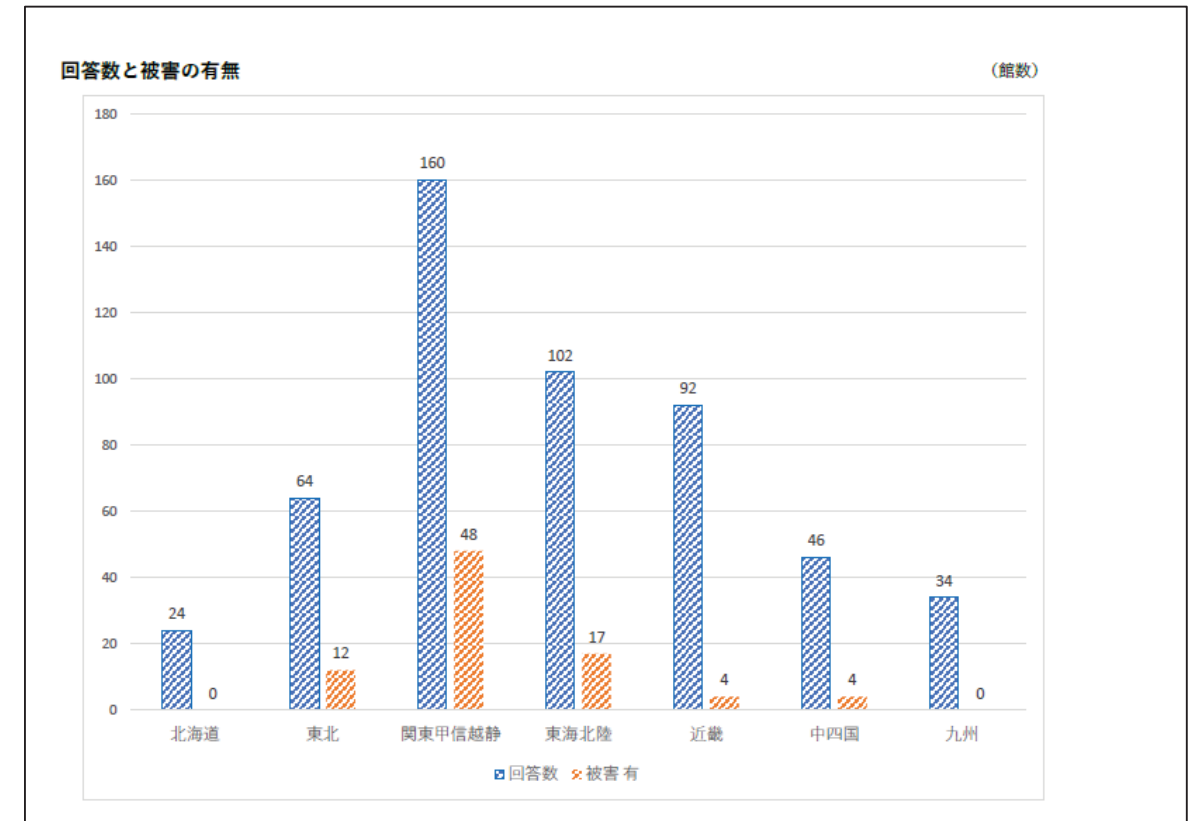
- 全国（38 都道府県）518 施設から回答があり、うち 83 施設が何らかの被害があった旨、報告があった。

2 被害地域

- 大きく被害報道されている関東地方や東北地方、東海北陸地方だけでなく、近畿地方、中四国地方においても被害が出ている。

3 物理的被害内容

- 被害のうち、一番多いのが「雨漏り」（57 施設）であるが、ロビーや舞台周辺、機械室への「浸水」（21 施設）も多数でている。「断水」も 1 施設あった。
- 特に、地下に設置した機械室への浸水により電気、空調設備等が破損し、復旧までに少なくとも半年間以上の休館を余儀なくされた施設が 2 施設ある。
- 電気関係で、「停電」は 4 施設、「機械故障」が 4 施設あった。
- 風の影響も大きく、看板やパネル、屋根、避雷針の「破損」等 10 施設が被害にあっている。加えて、敷地内の「倒木や枝折れ」が 5 施設から報告されている。
- その外、「壁面剥離や脱落」（5 施設）、「変形や落下物」「変形設置物の移動」等風雨による影響を受けた施設は 20 施設ある。



4 被害場所

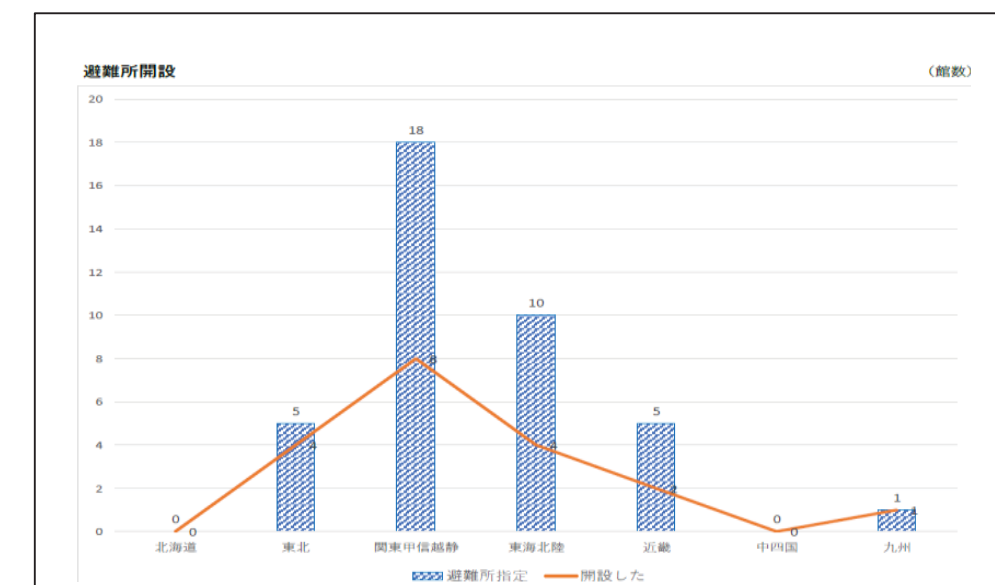
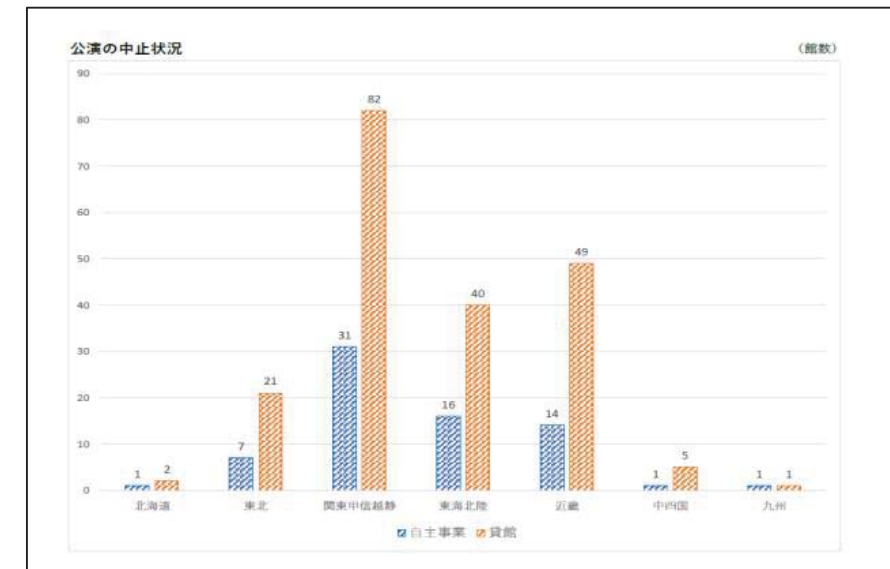
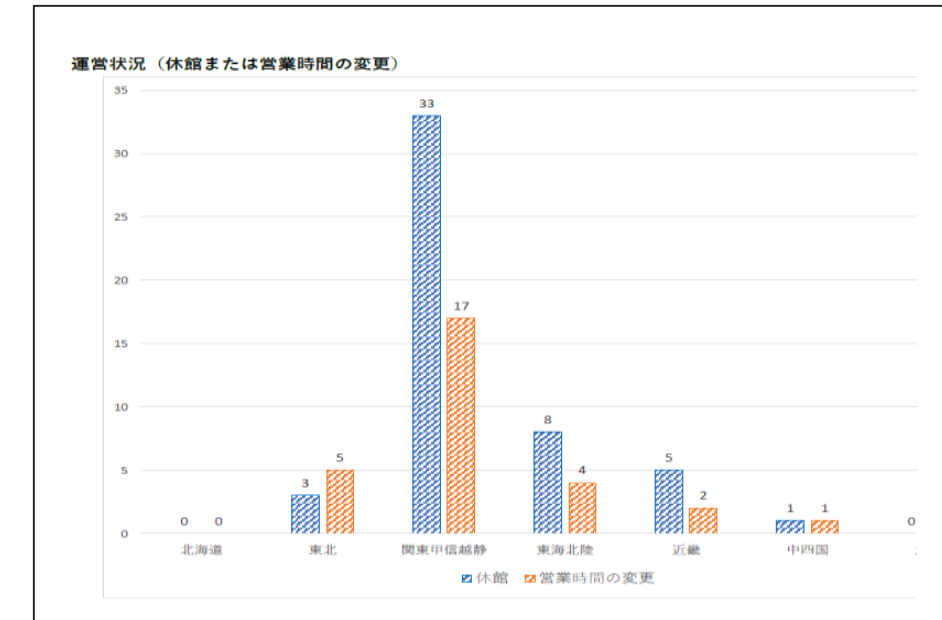
- 機械室（14 施設）、舞台周辺（13 施設）、ロビー・ホワイエ（10 施設）と続くが、エントランス（8 施設）、楽屋・搬入口（7 施設）、非常口（3 施設）もあり、外部への開口部の被害が多かった。地下駐車場への被害も 2 施設あった。
- 被害の修繕に関しては、回答のあった 41 施設のうち、既に修理済み 9 施設、修理予定や調整中が 20 施設あるが、未定も 8 施設あり、使用不可とする施設も 2 施設あった。

5 運営面での被害

- 台風 19 号による「休館」（50 施設）、「営業時間の短縮」（29 施設）と影響は大きい。
- 特に公演中止に関しては、全国にまたがり、自主事業の中止は 71 施設、貸館事業の中止は 200 施設に上っている。

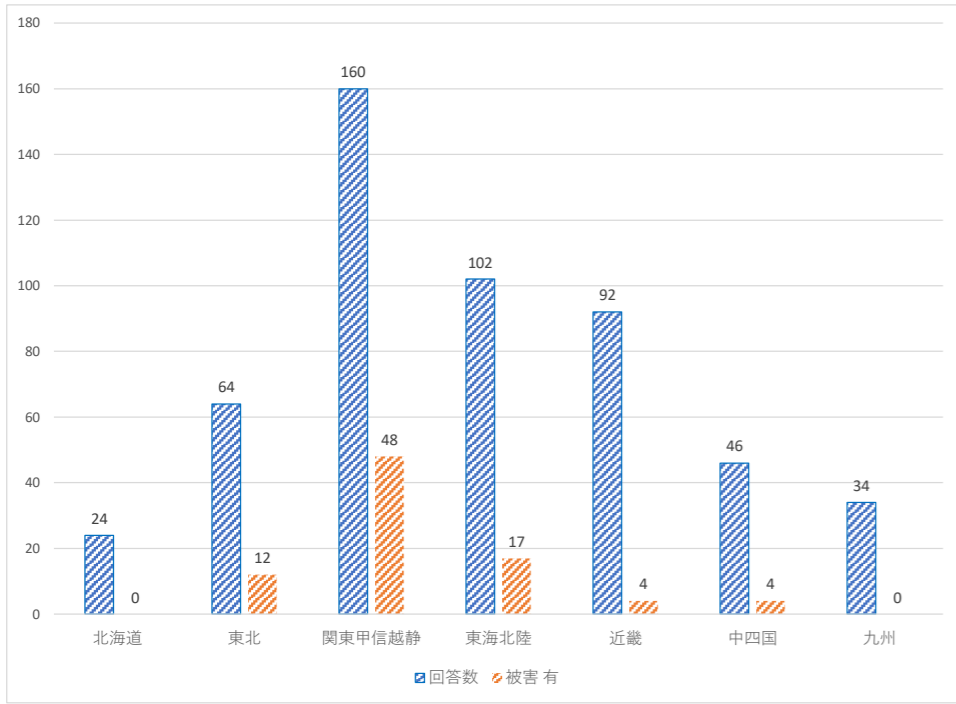
6 避難所

- 避難所と指定されていた施設（39 施設）のうち、実際に避難所を開設したのは 19 施設であった。

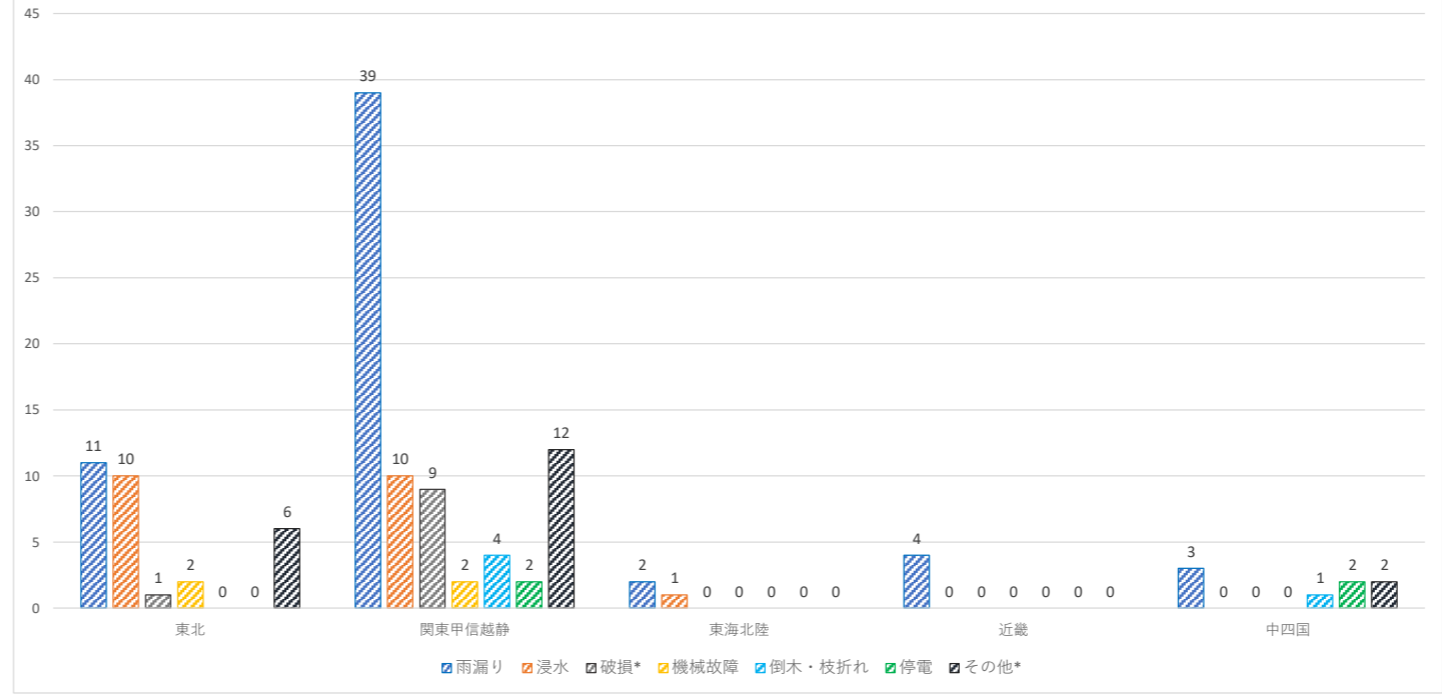


令和元年10月台風19号による被害・影響状況調査結果

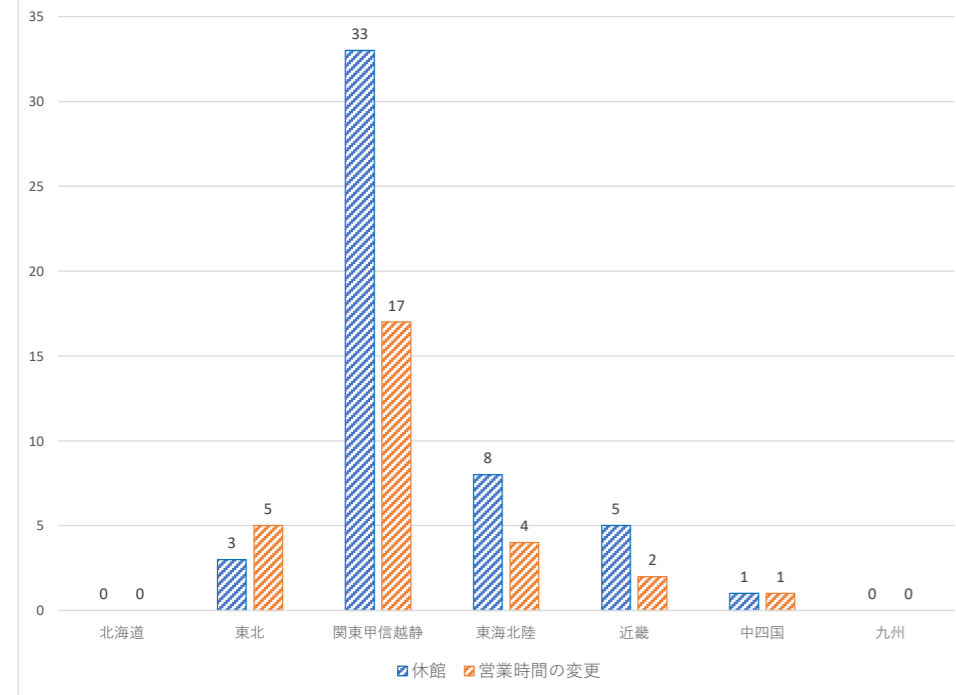
回答数と被害の有無 (館数)



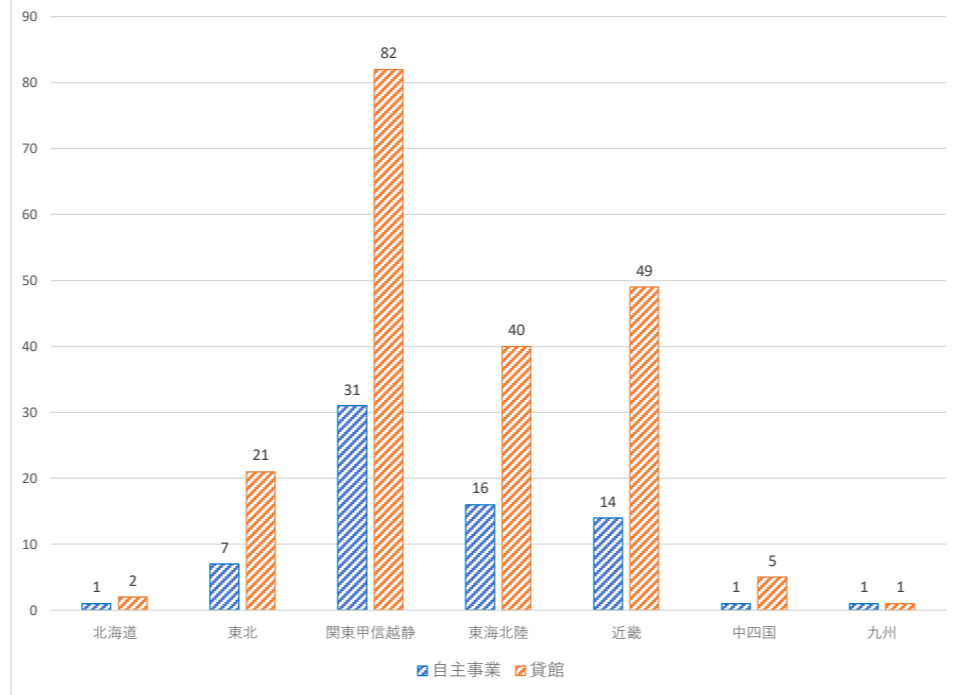
被害内容 (館数)



運営状況 (休館または営業時間の変更) (館数)



公演の中止状況 (館数)



避難所開設 (館数)

